

会社概要

社名	東武鉄道株式会社 TOBU RAILWAY CO.,LTD.	事業内容	① 鉄道、軌道および索道による一般運輸事業 ② 自動車運送事業 ③ 不動産の売買、賃貸借ならびにその仲介、鑑定および管理の事業 ④ 情報提供・処理サービス業、電気通信事業および有線放送事業 ⑤ 娯楽、スポーツおよび教育機関の経営ならびに旅館業、飲食業、物品販売業、旅行業および広告業その他のサービス事業 ⑥ 土木・建築・造園・電気工事の設計・施工請負事業 ⑦ 発電および電気の供給事業 ⑧ 前各号に附帯または関連する事業
設立	1897(明治30)年11月1日		
本店所在地	東京都墨田区押上一丁目1番2号		
本社事務所	東京都墨田区押上二丁目18番12号		
資本金	1,021億3,597万1,747円		
従業員数	3,280人（2024年3月31日現在）		
鉄道営業キロ	463.3km		

東武グループ経営理念

東武グループでは、「奉仕」「進取」「和親」を経営の拠り所としています。

奉仕

東武グループは、東武グループの全ての事業が社会に支えられていることを深く自覚し、豊かな社会の実現に貢献します。

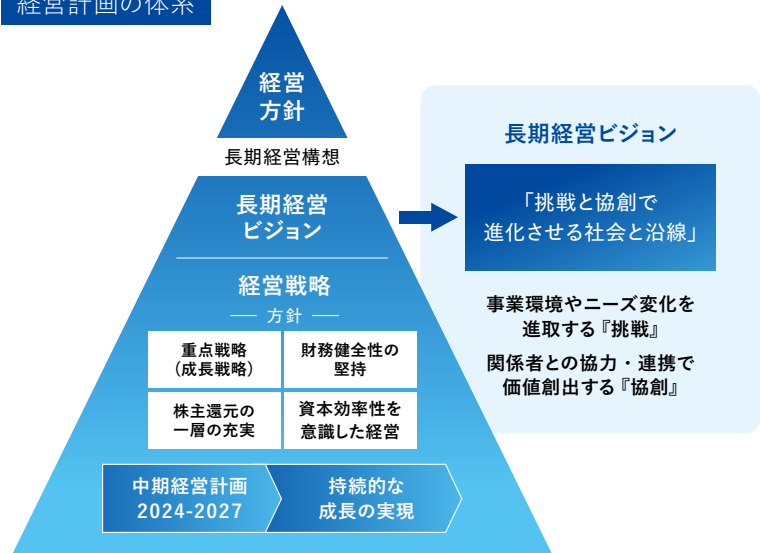
進取

東武グループは、現状に甘んじることなく、常に研鑽に励み、時代を切り開く開拓者精神をもって新たな挑戦を続けます。

和親

東武グループは、人の和や環境との調和をもとに事業の発展と従業員の幸福を図り、社会の進展に寄与します。

経営計画の体系



“人にやさしく 人と地域が共に輝きつづける社会”の実現へ

東武グループ経営方針

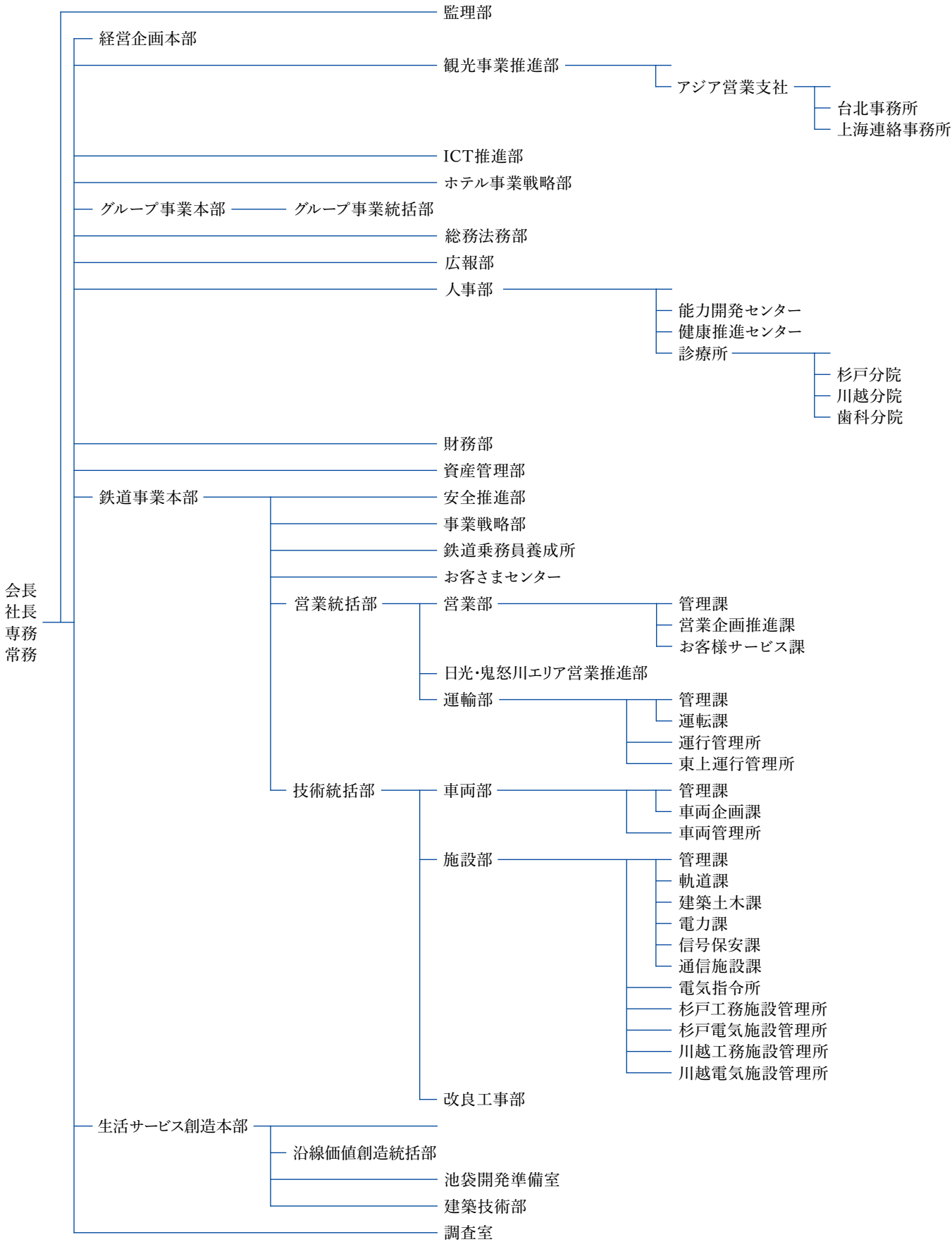
- お客様の暮らしに密着した事業を通じて沿線地域の発展に貢献する企業グループとして、安全・安心を根幹に「運輸」「レジャー」「不動産」「流通」等の事業を多角的、複合的に展開します。
- お客様の視点に立ち、質の高い先進性や独創性あふれるサービスを提供し、活力に富んだ暮らしやすく訪れたい東武沿線の実現を目指します。
- 事業を通じて安定的に利益を創出しながら、環境にも配慮した経営を進め、お客様の生活を担う企業グループとして地域社会とともに持続的に発展することにより、企業の社会的責任を果たします。

長期経営ビジョン実現に向けた経営戦略方針

－10年後を見据えた3つの方針－

- ① 営業利益段階における非鉄道事業割合の増加**
「観光事業」「開発（まちづくり）」を成長領域と位置付け、重点的に投資を行うことで、非鉄道事業を強化し、中長期的な収益・利益拡大に資する事業の育成と領域の拡張を図る。
- ② 観光需要を捉えた収益力の強化**
東武グループ全体を挙げた「事業拠点強化・サービス構築・ブランディング・情報発信」により、インパウンドや多様化する国内旅行などの観光需要を取り込み、収益の最大化を図る。
- ③ 持続的な事業運営体制の確立**
国内人口と労働力減少への対応・環境負荷の低減・人的資本の強化を図り、持続可能な運営体制を構築する。

組織図



監査役

（2024年11月1日現在）